

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会  
文化プログラム実施基本方針 改正（案）

改正前	改正後
1～3 略	1～3 略
4 期間 文化プログラムの実施期間は、原則として、 <u>令和6年</u> 1月1日から <u>令和6年</u> 12月31日までとする。	4 期間 文化プログラムの実施期間は、原則として、 <u>令和7年</u> 1月1日から <u>令和7年</u> 12月31日までとする。
5～6 略	5～6 略

# 第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会 文化プログラム実施基本方針改正（案）

## 1 目的

多くの県民が文化・芸術活動を通じて第 79 回国民スポーツ大会および第 24 回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という。）に参加することで、開催機運を盛り上げるとともに、県民総参加の大会を目指す。

あわせて、両大会の開催を契機に、歴史や文化、自然をはじめとする滋賀ならではの魅力を県民一人ひとりが再認識するとともに、県内外に発信することを通じて、地域の活性化につなげる。

## 2 内容

文化プログラムの内容は、次のいずれかに該当し、第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備（実行）委員会が認めたものとする。

- （1）スポーツに関連する文化・芸術事業
- （2）滋賀県の文化・芸術等を発信する事業
- （3）その他文化プログラムの目的に沿うと認められる事業

## 3 実施者

文化プログラムの事業を実施できるものは、次のとおりとする。

- （1）公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、滋賀県および特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会
- （2）滋賀県内の市町
- （3）文化プログラムの開催目的に賛同する団体、機関等（宗教団体、政治団体は除く）

## 4 期間

文化プログラムの実施期間は、原則として、令和 7 年 1 月 1 日から令和 7 年 12 月 31 日までとする。

## 5 開催地

文化プログラムは原則として滋賀県内で実施する。

## 6 経費負担

文化プログラムの実施にかかる経費は、各事業を実施するものが負担する。

# 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 文化プログラム実施基本計画（案）

「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会文化プログラム実施基本方針」に基づき、関係団体や県・市町等が連携し、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会文化プログラム（以下「大会文化プログラム」という）を推進する。

## 1 取組の目的および方向性

### （1）大会文化プログラムを通じた両大会への関心の向上

大会文化プログラムを通じて、スポーツへの関心が低い人にも両大会を認知してもらい、観戦やボランティアなど様々な形での大会参加を促進し、県民総参加の大会を目指す。

### （2）大会を契機とした滋賀ならではの魅力発信

大会文化プログラムの推進を通じて、芸術や地域において継承されてきた文化的資産、人々の生活とともに形成されてきた風景などの滋賀の魅力を幅広く発信し、地域の活性化につなげる。

## 2 具体的な取組

### （1）スポーツに関連する文化事業の展開

- ・（特非）日本スポーツ芸術協会等との連携事業の実施
- ・関係団体との連携によるスポーツ文化の発信
- ・地域のスポーツイベント等に関する情報発信

### （2）大会文化プログラムの全県的な展開

- ・県主催事業の実施
- ・市町等主催事業の実施
- ・県立および県内文化施設が実施する事業との連携
- ・県内の有形・無形文化財の活用
- ・関係団体との連携による年齢や障害の有無、国籍等にかかわらず誰もが楽しめる事業の実施

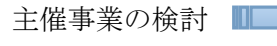


### （3）多様な媒体・機会を活用した大会文化プログラムの効果的な情報発信

- ・新聞、テレビ等による情報発信
- ・県・市町の広報媒体の活用
- ・ホームページやSNS等の活用
- ・啓発イベント等の機会の活用
- ・県民運動および各種団体・企業等のイベントとの連携
- ・大会文化プログラムロゴマークの作成
- ・大会文化プログラムパンフレットの作成・配付

### 3 構成員の役割

開催準備（実行）委員会の構成員は、各々の特性に応じて文化プログラムの充実に努め、互いに連携・協働しながら両大会や滋賀の魅力を発信するよう努める。

#### 【今後のスケジュール】

年度	令和3年度 (開催4年前)	令和4年度 (開催3年前)	令和5年度 (開催2年前)	令和6年度 (開催1年前)	令和7年度 (開催年)
内容	先催県の情報 収集	実施要項 策定 庁内各課、市町、 関係団体への説 明協力依頼	主催事業の検討     募集ポスター・チラ シ作成 【募集】 	事業決定    選定→ 日本スポーツ協 会への申請→ 承認 パンフレット等 作成・配布	主催事業実施 【両大会開催】 【文化プログラ ム終了】

**【国民体育大会開催基準要項】**

## 7 開催の基本方針

## (5) 大会の文化プログラム

大会の主催者及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会は、別に定める「文化プログラム実施基準」に基づき文化プログラムを実施する。なお、必要に応じ個別プログラムの主催者に会場地市町村を含めることができる。

**【文化プログラム実施基準】**

## 1．主催者

主催者は開催基準要項第 7 項第 5 号に定めるほか、個別のプログラムにおいては、目的に沿う範囲内で、宗教団体、政治団体を除く次の各号に該当するものを加えることができる。

- (1) 開催地都道府県（以下「開催県」という。）の市区町村
- (2) 公益法人又はこれに準ずる団体
- (3) 通信、新聞、テレビ、ラジオなどの報道機関
- (4) その他、開催県実行委員会が上記各号に準ずると認めるもの

## 2．主管及び運営

- (1) 開催県実行委員会により設置された、文化プログラムを企画・推進する専門委員会等が主管し、運営する。
- (2) 個別のプログラムについては、事業内容に応じて、主催者及び主催者より委託を受けた者が主管し、運営する。

## 3．会場

原則として、開催県内とする。

## 4．時期及び期間

原則として、大会開催当該年度（4月1日から翌年3月31日）とし、個別のプログラムについては、それぞれの主催者が定めることとする。

## 5．実施プログラム

- (1) プログラムの内容については、スポーツ文化や開催県の郷土文化等をテーマとしたものとし、開催県における国民体育大会（以下「国体」という。）開催の気運醸成や、国体の目的や意義の全国的な普及啓発等を目的とする。
- (2) プログラムについては、開催県実行委員会が特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会と協議のうえ選定・立案し、本大会については開催年の3月末日まで、冬季大会については、開催前年の8月末日までに、日本スポーツ協会国民体育大会委員会に申請し、承認を得ることを原則とする。

## 6．開催経費

事業実施に係わる経費については、原則として開催県の負担とするが、個別のプログラムに係る経費については、本基準第 1 項により主催者に加えた者の負担とする。

## 7．その他

本基準に定めない事項及び解釈に疑義が生じた事項については、主催者間で協議することとする。

次ページ以降に先催県パンフレットの抜粋を添付しています。



2020

燃ゆる感動 かがしま国体・燃ゆる感動 かがしま大会

第75回国民体育大会

2020年10月3日(土)~10月13日(火)

第20回全国障害者スポーツ大会 2020年10月24日(土)~10月26日(月)

熱い鼓動 風は南から

## 文化プログラム

「燃ゆる感動かがしま国体・かがしま大会」の機会を捉え、鹿児島県の誇る文化や伝統など、多彩な魅力を全国に発信するとともに、両大会の開催気運の醸成等を目的に実施します。

令和2年に県内各地で実施されるイベントや行事、展示等に参加や観覧をしていただき、開催県“鹿児島”をぜひお楽しみください。

【掲載期間】令和2年4月1日▶令和2年12月31日



燃ゆる感動かがしま国体・かがしま大会実行委員会のホームページで検索できます!

<https://kagoshimakokutai2020.jp/bunkaprogram/>

QRコードから文化プログラムのページにアクセスできます。





※掲載している内容は、令和2年4月1日現在の情報であり、今後、変更となる場合があります。  
※実施内容や掲載会場の休館日、時間、料金等の詳細につきましては、「問合せ」の事業者へお問い合わせください。

※掲載している内容は、令和2年4月1日現在の情報であり、今後、変更となる場合があります。  
※実施内容や掲載会場の休館日、時間、料金等の詳細につきましては、「問合せ」の事業者へお問い合わせください。

**069 あったか交流フェスタ**

障害者週間に合わせて実施。ステージ、文化教室体験、障害者スポーツ体験などを実施  
期間 12月上旬(予定)  
会場 ハートピアかごしま  
時間 10:00～14:30  
料金 無料  
問合せ 社会福祉法人鹿児島県身体障害者福祉協会 ☎099-218-4333



**070 かごしま県民大学「生涯学習ふれあい展示」**

県民が生涯学習として取り組んでいる創作・文化活動の学習成果を発表・展示  
期間 12月16日(水)～12月27日(日)  
会場 かごしま県民交流センター6階ギャラリー第1  
時間 9:00～17:00※最終日は15:00まで  
料金 無料  
問合せ かごしま県民大学中央センター ☎099-221-6604



**071 第2回貴重資料紹介展**

鹿児島県立図書館所蔵の貴重資料を展示し、広く県民に紹介する。  
期間 12月下旬～2月下旬(予定)  
会場 鹿児島県立図書館  
時間 9:00～21:00※日・祝日は17:00まで  
料金 無料  
問合せ 鹿児島県立図書館 ☎099-224-9515



**072 黎明館 常設展示**

1階から3階にわたり、考古、歴史、民俗、美術・工芸それぞれの分野の資料を展示。鹿児島島の歴史や文化に触れることができる。  
期間 通年  
会場 鹿児島県歴史・美術センター黎明館  
時間 9:00～18:00 ※入館17:30まで  
料金 一般400円、高校・大学生250円、小・中学生150円  
問合せ 鹿児島県歴史・美術センター黎明館 ☎099-222-5100



**073 桜島ビジターセンター**

桜島の噴火のメカニズム、歴史等を常設展示で紹介  
期間 通年  
会場 桜島ビジターセンター  
時間 9:00～17:00  
料金 無料  
問合せ 鹿児島県観光課 ☎099-286-3005



**074 鹿児島市維新ふるさと館**

明治維新における鹿児島島の歴史及び先人の偉業に関する資料を展示。維新体感ホールでのドラマ上映、各種展示・体感コーナーなど  
期間 通年  
会場 鹿児島市維新ふるさと館  
時間 9:00～17:00 ※入館16:30まで ※夏季節開館時間延長あり  
料金 高校生以上300円、小・中学生150円  
問合せ 鹿児島市観光振興課 ☎099-239-7700



**075 いおワールドかごしま水族館**

九州最大級の水族館。鹿児島島の海の生き物を中心に、約500種3万点を展示。ジンベイザメやカツオ・マグロ、大型のエイが泳ぐ黒潮大水槽は圧巻  
期間 通年  
会場 いおワールドかごしま水族館  
時間 9:30～18:00 ※入館17:00まで  
料金 高校生以上1500円、小・中学生750円、幼児(4歳以上)350円  
問合せ 鹿児島市観光振興課 ☎099-216-1327



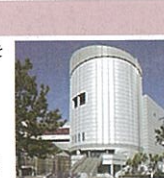
**076 鹿児島市立ふるさと考古歴史館**

鹿児島市内の遺跡から発掘された出土品や鹿児島島の歴史等について、実物資料やパネルを用いてわかりやすく紹介  
期間 通年  
会場 鹿児島市立ふるさと考古歴史館  
時間 9:00～17:00  
料金 高校生以上300円、小・中学生150円  
問合せ 鹿児島市立ふるさと考古歴史館 ☎099-266-0696



**077 鹿児島市立科学館**

子どもから大人まで楽しめる体験型のブースや科学の世界に興味を持っていただける展示。プラネタリウムやドームシネマの放映も実施  
期間 通年  
会場 鹿児島市立科学館  
時間 9:30～18:00 ※入館17:30まで  
料金 高校生以上400円、小・中学生150円 観覧料:高校生以上500円、小・中学生200円  
問合せ 鹿児島市立科学館 ☎099-250-8511



**078 かごしま近代文学館**

鹿児島島にゆかりのある文学者や鹿児島島を舞台にした作品を多面的に紹介  
期間 通年  
会場 かごしま近代文学館  
時間 9:30～18:00 ※入館17:30まで  
料金 高校生以上300円、小・中学生150円 メルヘン館との共通:高校生以上500円、小・中学生250円  
問合せ かごしま近代文学館 ☎099-226-7771



**079 かごしまメルヘン館**

トリックアートやミニアスレチックで遊びながら童話や絵本の世界を体感できる施設  
期間 通年  
会場 かごしまメルヘン館  
時間 9:30～18:00 ※入館17:30まで  
料金 高校生以上300円、小・中学生150円 近代文学館との共通:高校生以上500円、小・中学生250円  
問合せ かごしまメルヘン館 ☎099-226-7771



**080 石橋記念公園・石橋記念館**

鹿児島市の甲突川にあった五石橋のうち、平成5年8月の集中豪雨災害の流出を免れた西田橋などを移設復元。五石橋の歴史や技術等を伝える展示等  
期間 通年(月曜日休館)  
会場 石橋記念公園・石橋記念館  
時間 9:00～17:00 ※7,8月は19:00まで  
料金 無料  
問合せ 石橋記念公園 ☎099-248-6661



**081 鹿児島市平川動物公園**

南国鹿児島らしい自然の中で、楽しく遊びながら動物の生態を観察でき、動物とのふれあいを通じて自然保護や動物愛護の精神を学べる動物公園  
期間 通年※休園日(12月29日～1月1日)  
会場 鹿児島市平川動物公園  
時間 9:00～17:00 ※入園16:30まで  
料金 高校生以上500円、小・中学生100円  
問合せ 鹿児島市観光振興課 ☎099-216-1327



**082 ランチタイムコンサート**

誰でも無料で楽しめる、地元演奏家等によるコンサート  
期間 毎週金曜日※閉庁日は除く  
会場 鹿児島市役所みなと大通り別館市民アートギャラリー  
時間 12:20～12:50  
料金 無料  
問合せ 鹿児島市文化振興課 ☎099-216-1501



**186 第28回ふるさと港まつり**

地域振興と活性化、水産物の販路拡大・魚食の普及を目指すため、芸能発表・魚つかみ祭り・漁船乗船体験・抽選会などを行う。  
期間 4月29日(水)  
会場 江口漁港  
時間 9:00～15:00  
料金 無料  
問合せ ふるさと港まつり実行委員会(江口漁協) ☎0099-274-2326



**187 伊作太鼓踊り**

県指定文化財伊作太鼓踊りは、毎年8月28日に南方神社に奉納し、翌日の29日にかけて吹上地域を中心に30～40か所で披露を行う。  
期間 8月28日(金)～8月29日(土)  
会場 南方神社ほか各所  
時間 無料  
問合せ 伊作太鼓踊保存会連絡協議会 ☎099-296-2124



**188 第70回妙円寺詣り行事大会**

鹿児島島の三大行事の一つである「妙円寺詣り」に合わせて、弓道競技をはじめとする6競技、武者行列、太鼓踊り、生花展示、星茶などが行う行事  
期間 10月18日(日)・24日(土)・25日(日)  
会場 徳重神社ほか  
時間 8:00～17:00  
料金 無料  
問合せ 日置市教育委員会 ☎099-248-9434



**189 第19回高山ふるさと秋祭り**

伝統芸能発表、歌謡ショーや、体験プログラム「溪流マス釣り大会」「新米餅つき体験」「こんにやく手作り体験」「かざら工芸手作り体験」等  
期間 11月22日(日)  
会場 日置市来町高山地区交流センターほか  
時間 8:30～15:00  
料金 体験プログラムは参加料が必要  
問合せ 高山ふるさと秋祭り実行委員会 ☎099-274-2114



**190 第38回いじゅういん梅マラソンジョギング大会**

健康であることの素晴らしさ、マイペースで楽しく走る喜びと爽やかな汗を流すことを通じて、日置市の花「梅」の愛好を県内外に呼びかける。  
期間 12月13日(日)  
会場 日置市伊集院総合運動公園陸上競技場  
時間 8:00～13:00  
料金 参加者は参加料が必要  
問合せ 日置市教育委員会 ☎099-248-9434



**191 第28回日置市ジュニアオーケストラ定期演奏会**

オーケストラの迫力ある「生」の演奏  
期間 12月中旬～下旬  
会場 日置市伊集院文化会館  
時間 14:00～16:00  
料金 無料  
問合せ 日置市教育委員会社会教育課 ☎099-248-9432



**283 令和2年度黎明祭**

1865年に英国に密航留学し、帰国後に日本近代化の礎を築いた薩摩スチューデントの功績を顕彰するイベント  
期間 4月19日(日)  
会場 薩摩藩英国留学生記念館  
時間 9:30～11:30  
料金 無料  
問合せ 薩摩藩英国留学生記念館 ☎0996-35-1865



**284 第29回串木野まぐるフェスティバル**

天然マグロ掘りのふるまい、マグロの重量当てクイズ、巡視船の見学会のほか「大漁踊り」等のステージイベントを開催  
期間 4月25日(土)～4月26日(日)  
会場 串木野漁港外港特設会場  
時間 9:30～16:00(両日)  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市水産商工課 ☎0996-33-5637



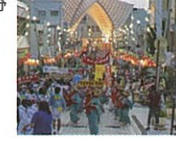
**285 第19回荒川ほたるでナイト**

市内小学校から応募があった蛭に関する絵画作品の展示や、ステージでは太鼓演奏などを行う。  
期間 5月下旬(土日)  
会場 いちき串木野市立荒川小学校周辺  
時間 17:00～21:00  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市総合観光案内所 ☎0996-32-5256



**286 第50回串木野さのさ祭り**

ダンス王決定戦などのステージショーや、日曜日の本祭りでは、串木野さのさ・はんや節などの踊り連による市中流して賑わう。  
期間 7月中旬(土日)  
会場 いちき串木野市串木野地域中心商店街  
時間 15:00～21:00  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市観光交流課 ☎0996-33-5640



**287 祇園祭**

活発な男山と優雅な装いの女山の山車が、前夜祭と本夜祭で装飾を施され街中を練り進む。市指定無形民俗文化財の行事  
期間 7月下旬又は8月上旬  
会場 いちき串木野市湊町周辺  
時間 9:00～20:00  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市教育委員会社会教育課 ☎0996-21-5128



**288 市来の七夕踊**

約400年の歴史のある国指定重要無形民俗文化財。太鼓を中心に、鹿・虎・牛・鶴などの作り物や琉球王行列・大名行列・薙刀行列などの行列物が繰り出される。  
期間 8月9日(日)  
会場 いちき串木野市大里地区  
時間 8:00～20:00  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市教育委員会社会教育課 ☎0996-21-5128



**289 羽島南方神社太鼓踊**

羽島南方神社に奉納する市指定無形民俗文化財。矢旗や花笠等を身につけた若者が太鼓と鉦を鳴らしながら勇壮な踊りを舞う。  
期間 8月中旬  
会場 羽島南方神社  
時間 9:00～17:00  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市教育委員会社会教育課 ☎0996-21-5128



**290 川上踊**

約400年前に五穀豊穡と平和を祈念して創始されたものと伝えられる。鉦や太鼓を打ち鳴らし踊る様は勇壮華麗  
期間 8月23日(日)  
会場 いちき串木野市川上地区  
時間 8:00～12:00  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市教育委員会社会教育課 ☎0996-21-5128



**291 マリンビーチフェスタ2020**

毎年8月最終日曜日に開催するビーチバレー大会。市内外から約40チームの参加で行われ、ビーチフラッグ等の催しもある。  
期間 8月下旬  
会場 いちき串木野市照島海岸  
時間 8:00～16:00  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市教育委員会社会教育課 ☎0996-21-5128



**292 アートフェスタinいちき串木野**

いちき串木野市と近隣市町を中心とした県内在住のアーティストの方々オリジナル作品を展示、販売するなどさまざまなイベントを開催  
期間 9月上旬(日)  
会場 いちきアクトアホール  
時間 10:00～18:00  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市観光交流課 ☎0996-33-5640



**293 虫追踊**

大里地域12か所で行われる行事で、稲に害をもたす虫を追い払うための儀礼として始められたもの。  
期間 9月下旬  
会場 いちき串木野市大里地区  
時間 9:00～17:00  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市教育委員会社会教育課 ☎0996-21-5128



**294 第19回いちき串木野づくし産業まつり～地かえて祭り～**

商工業・農林業・水産業等が一体となり食の安心安全をメインテーマに地産地消を推進。土曜日の夜は花火大会も開催  
期間 10月下旬又は11月上旬の土日  
会場 日置北部公設卸売市場  
時間 10:00～20:30(1日目)、9:00～16:00(2日目)  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市水産商工課 ☎0996-33-5638



**295 いちき串木野市文化祭**

市民文化センターで日本舞踊やフラダンスなどの舞台発表、いちきアクトホールで書道や写真などの作品を展示  
期間 11月上旬  
会場 いちき串木野市文化センター、いちきアクトホール  
時間 9:00～17:00(舞台発表)、9:00～20:00(作品展示)※時間は「予定」  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市教育委員会社会教育課 ☎0996-21-5128



**297 いちき串木野市ふれあいフェスタ**

産業祭や健康祭り、生涯学習大会を一体として開催。黒牛の焼肉ふるまいや、たまごのつかみ取り、市内の中学生による吹奏楽の演奏など。  
期間 12月6日(日)  
会場 いちきアクトホール  
時間 9:00～16:00  
料金 無料  
問合せ いちき串木野市観光交流課 ☎0996-33-5640



**371 黒島の盆踊り**

黒島にある片泊と大里地区で、お盆の時期に同じ時間帯に踊られる盆踊り  
期間 8月15日(土)  
会場 黒島片泊・大里  
時間 夕方  
料金 無料  
問合せ 三島村教育委員会 ☎099-222-3141



**372 硫黄島八朔太鼓踊り**

旧暦8月1日、2日に行われる。太鼓踊りの後、2018年にユネスコ無形遺産に登録された「薩摩硫黄島のメンドン」が現れ、島の悪霊を祓う伝行事  
期間 9月17日(木)～9月18日(金)  
会場 硫黄島熊野神社  
時間 未定  
料金 無料  
問合せ 三島村教育委員会 ☎099-222-3141





大会文化プログラム実施基本計画（素案）に対する意見と対応について

参考資料 2

市町および関係団体（63 団体）に照会した結果は以下のとおり

No.	箇所	意見	対応
		理由	
1	1- (1) 大会文化プログラムを通じた両大会への関心の向上	「スポーツにあまり関心がない方々にも…」を「関心のない人にも…」修正してはどうか。 「方々」は「人々」を丁寧に言い換えたものであるが、ここで丁寧な表現を使用する必要があるのか。また、広い意味での「人」を使用すれば、あえて「人々」としなくても良いのではないかと考える。	<b>意見を踏まえ修正</b> 修正前：方々 修正後：人
2		「魅力ある風景など滋賀の <u>魅力</u> を幅広く発信し、」を「魅力ある風景など滋賀の <u>独自性</u> を幅広く発信し、」に修正してはどうか。 「魅力」が繰り返し使用されていることや、「滋賀の個性」という要素を持たせるという意味でも、「独自性」等の言葉を使用してはいかがかと考える。	<b>意見を踏まえ修正</b> 滋賀の魅力を発信することは、大会文化プログラム実施基本方針で示していることから、以下のとおり修正し、言葉の重複を解消します。 修正前：魅力ある風景など滋賀の魅力 修正後：風景など滋賀の魅力
3	1- (2) 大会を契機とした滋賀ならではの魅力発信	「芸術や地域において継承されてきた文化的資産、人々の生活とともに形成されてきた風景などの滋賀の魅力」との記述について、滋賀県文化振興基本指針（第3次）の以下の箇所より引用した方がよいのではないか。 「琵琶湖を始めとする自然や景観、自然と共生する文化の中で守り伝えられてきた文化財や伝統工芸、県内の作家や福祉施設から新たに生まれる創作、美術館やホールで触れられる芸術など過去から現在まで連なる多様な美の資源」 県が取り組んできた滋賀の多様な美の発信である「美の滋賀」との関わりがわからなかったため。	<b>原案どおり</b> 御指摘の部分の表現は、「滋賀県文化振興基本指針（第3次）」の「文化」の範囲に合わせており「美の滋賀」の具体的な取組も含まれます。



大会文化プログラム実施基本計画（素案）に対する意見と対応について

	箇所	意見	対応案
		理由	
4	1 取組の目的および方向性	<p>次の項目を追加してはどうか。</p> <p>(3) 地域スポーツの活性化</p> <p>県民にスポーツに関心を持ってもらい、今回の大会に参加いただくだけではなく、大会文化プログラムを通じて、各地域で行われているスポーツ競技やイベント等も積極的にPRし、大会後もスポーツが地域に浸透し、活性化することを目指す。</p> <p>開催市町にスポーツを普及し、地域に根付くような取り組みとするため。（一過性のものとならないようにするため。）</p>	<p><b>意見を踏まえ追加</b></p> <p>文化プログラムはあくまでも両大会の機運醸成等を目的としており、地域スポーツの活性化は本計画の直接的な目的としておりません。</p> <p>しかしながら、取組の対象となり得ることから「2具体的な取組」の「(1) スポーツに関連する文化事業の展開」に以下の項目を追加します。</p> <p>新規追加：・地域のスポーツイベント等に関する情報発信</p> <p>なお、大会文化プログラムの取組とは別に、大会ホームページやSNS等を通じて、地域で行われるスポーツイベント等も積極的にPRしています。</p>
5	2- (2) 大会文化プログラムの全県的な展開	<p>「市町主催事業の実施」を「市町等主催事業の実施」に修正してはどうか。</p> <p>国スポ同様に、市事業は実行委員会形式を取っている事例も多く、その場合は市主催でなく、市は共催や後援に位置付けている。</p> <p>本素案のように主催事業と限定した場合、後年、文化プログラム位置付け事業を検討した際、対象外と認識する可能性が高いため、上記共催等事業も含める場合は、表記の変更をいただきたい。</p>	<p><b>意見を踏まえ修正</b></p> <p>修正前：市町主催事業の実施</p> <p>修正後：市町等主催事業の実施</p>

大会文化プログラム実施基本計画（素案）に対する意見と対応について

	箇所	意見	対応案
		理由	
6	2- (2) 大会文化プログラムの全県的な展開	「子ども・若者、高齢者、障害の有無、国籍等に関わらず、誰もが楽しめるプログラムの実施」を追加。  子ども・若者に向けたプログラムの実施はいいことだと思うが、「全県的」とするならば、高齢者、障害者、外国人といった視点は必須ではないか。	<b>意見を踏まえ修正</b> 修正前：子ども・若者向け事業の実施 修正後：年齢や障害の有無、国籍等にかかわらず誰もが楽しめる事業の実施
7	2- (3) 多様な媒体・機会を活用した大会文化プログラムの効果的な情報発信	「映像媒体による発信」を追加。  より幅広い層に具体的に発信できると考えられるため。	<b>原案どおり</b> 「SNS等」に含まれることから原案どおりとしますが、ご意見を踏まえ今後検討してまいります。
8		「効果的な」「情報発信」とあるが、どの媒体でどのターゲット層に届けるかが重要になると思うため、ただ発信するだけにならないよう取り組んでほしい。	ご意見を踏まえ、今後取り組んでまいります
9	全体	滋賀県が、福祉先進県として、障害のあるなしにかかわらず相互に人格と個性を尊重できる共生社会をめざして取り組んでいること等障害者福祉に関する内容にふれていただきたい。  第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会と称した基本計画であり、当県では、福祉先進県として両大会のスローガンを統一するなど、様々な取り組みを進めており、障害者福祉に関する内容は必要であると考えます。また、本大会の大会基本方針の基本目標としても掲げられています。	<b>意見を踏まえ修正</b> 修正内容はNo.6と同じ。 本計画は文化プログラム全体の大枠に関する計画であり、ご指摘の点については、プログラムの実施内容に取り入れてまいります。



## 第 79 回国民スポーツ大会 正式競技 開催予定施設変更 (案)

## 【サッカー競技】

番号	変更前				変更後			
	市町名		種別	競技会場名	市町名		種別	競技会場名(予定)
	所在地	準備運営			所在地	準備運営		
1	大津市		少年女子	びわこ成蹊スポーツ大学陸上フィールド	甲賀市	大津市 甲賀市	少年女子	水ロスポートの森陸上競技場

# 第79回国民スポーツ大会 正式競技 競技会場地の内定状況

○内定済み(第一次～第六次) …… 36競技(正式競技35、特別競技1)

○変更手続き …… 1競技(サッカー)

○未定 …… 4競技(水泳(競泳・飛込・水球・アーティスティックスイミング)、自転車、馬術、ライフル射撃(CP以外))

No	競技名		第79回国スポ 会場地				
			内定時期	市町名		施設名	種別
				所在地	準備運営		
	開・閉会式		H26.5.26	彦根市		(仮称)金亀公園陸上競技場	
1	陸上競技		H26.5.26	彦根市		(仮称)金亀公園陸上競技場	全種別
2	水泳	競泳					
		飛込					
		水球					
		アーティスティックスイミング					
		オープンウォータースイミング	⑤R元.5.17	長浜市		長浜市南浜町地先特設会場	全種別
3	サッカー	②H28.8.3 R3.3.22変更予定	東近江市		布引運動公園陸上競技場 京セラ株式会社滋賀八日市工場総合グラウンド	成年男子	
			大津市		皇子山総合運動公園陸上競技場 伊香立公園芝生グラウンド	少年女子	
			甲賀市	大津市 甲賀市	水口スポーツの森陸上競技場	少年女子	
			守山市		野洲川歴史公園サッカー場 (ビッグレイク)	少年男子	
4	テニス		②H28.8.3	大津市		大石緑地スポーツ村テニスコート	全種別
5	ボート		②H28.8.3	大津市		滋賀県立琵琶湖漕艇場	全種別
6	ホッケー		③H29.7.31	米原市		OSPホッケースタジアム (県立伊吹運動場) 米原市伊吹第1グラウンド	全種別
7	ボクシング		④H30.5.21	東近江市		東近江市能登川アリーナ	全種別
8	バレー ボール	6人制	②H28.8.3	草津市		草津市立総合体育館 YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	成年男子 成年女子
				近江八幡市		近江八幡市立運動公園体育館	少年男子
				守山市		守山市民体育館	少年女子
		ビーチバレーボール	⑤R元.5.17	長浜市		長浜市南浜町地先特設会場	全種別



No	競技名		第79回国スポ 会場地				
			内定時期	市町名		施設名	種別
				所在地	準備運営		
9	体操	競技	②H28.8.3	大津市		滋賀アリーナ	全種別
		新体操	②H28.8.3	大津市		滋賀アリーナ	少年女子 少年男子
		トランポリン	⑥R2.6.1	大津市		滋賀アリーナ	全種別
10	バスケットボール		②H28.8.3	大津市		滋賀アリーナ	成年男子 少年男子
				野洲市		野洲市総合体育館	成年女子
				草津市		YMITアリーナ (くさつシティアリーナ)	少年女子
11	レスリング		②H28.8.3	栗東市		栗東市民体育館	全種別
12	セーリング		④H30.5.21	大津市		大津市柳が崎特設セーリング会場	全種別
13	ウエイトリフティング		④H30.5.21	高島市		県立安曇川高等学校体育館	全種別
14	ハンドボール		③H29.7.31 R元.5.17変更	彦根市		(仮称)彦根市新市民体育センター 彦総グリーンアリーナ (彦根総合高等学校体育館)	成年男子 成年女子 少年女子
				近江八幡市		近江八幡市立運動公園体育館 あづちマリエート	少年男子 少年女子
15	自転車	トラック					
		ロード					
16	ソフトテニス		①H27.8.31	長浜市		長浜市民庭球場	全種別
17	卓球		②H28.8.3	野洲市		野洲市総合体育館	全種別
18	軟式野球		③H29.7.31	近江八幡市		近江八幡市立運動公園野球場	成年男子
				草津市		草津グリーンスタジアム	
				守山市		守山市民球場	
				甲賀市		甲賀市民スタジアム	
				東近江市		ひばり公園湖東スタジアム	
				日野町		大谷公園野球場	
19	相撲		①H27.8.31	長浜市		長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)	全種別
20	馬術						
21	柔道		②H28.8.3	長浜市		長浜伊香ツインアリーナ	全種別
22	ソフトボール		②H28.8.3 R2.6.1変更	東近江市		布引運動公園多目的グラウンド	成年男子
				高島市		今津総合運動公園第1グラウンド・第2グラウンド	成年女子
				草津市		野村公園グラウンド	少年男子
				守山市		守山市民運動公園ソフトボール場 守山市民球場	少年女子

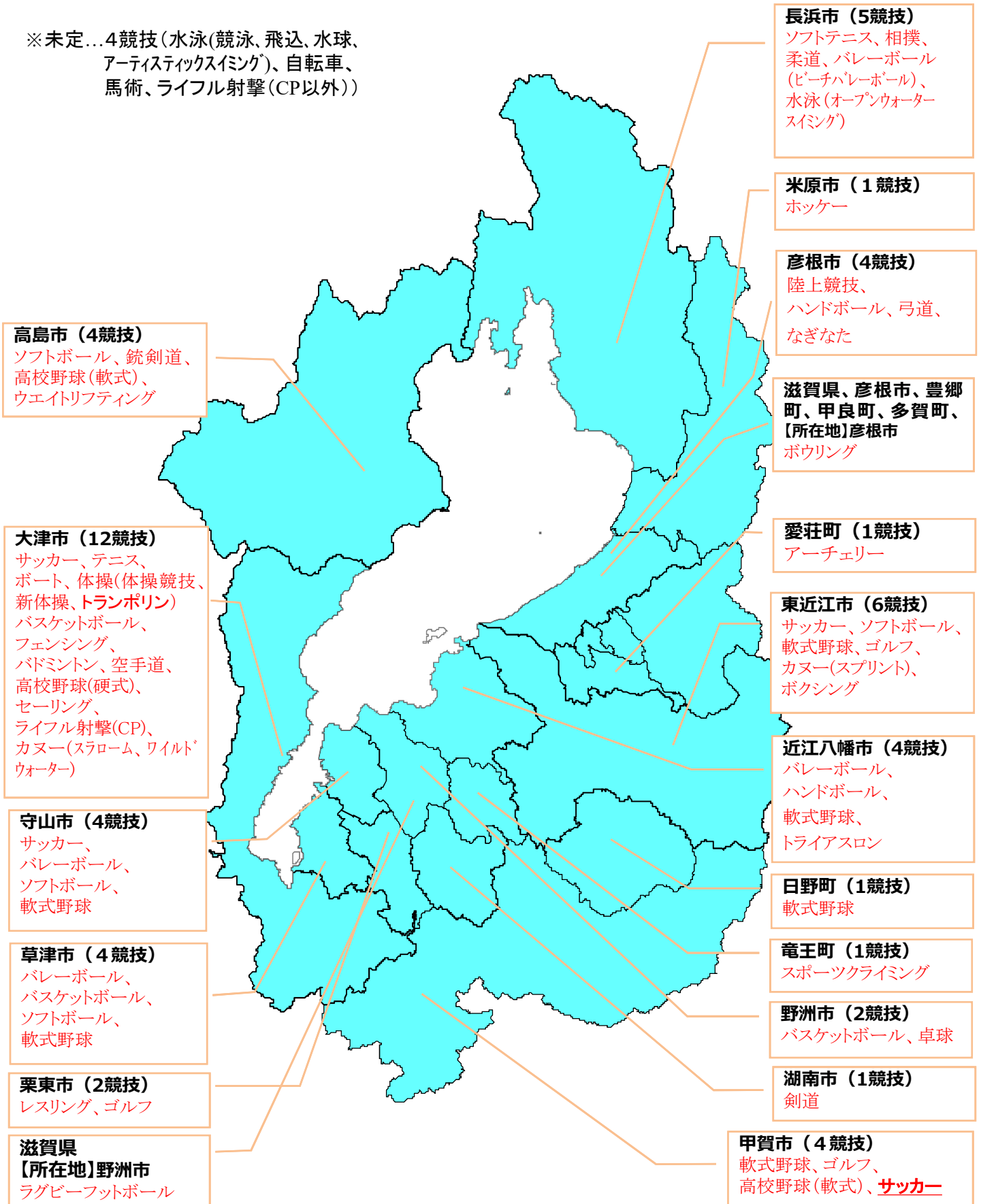
No	競技名		第79回国スポ 会場地				
			内定時期	市町名		施設名	種別
				所在地	準備運営		
23	フェンシング		③H29.7.31	大津市		ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)	全種別
24	バドミントン		②H28.8.3	大津市		滋賀アリーナ	全種別
25	弓道		③H29.7.31	彦根市		(仮称)彦根市新市民体育センター	全種別
26	ライフル 射撃	センター・ファイア・ピストル	④H30.5.21	大津市		滋賀県警察学校射撃場	全種別
		センター・ファイア・ピストル以外					
27	剣道		①H27.8.31	湖南市		湖南市総合体育館	全種別
28	スポーツ クライ ミング	リード	③H29.7.31	竜王町		竜王町総合運動公園	全種別
		ボルダリング					
29	ラグビーフットボール		⑥R2.6.1	野洲市	滋賀県	滋賀県希望が丘文化公園	全種別
30	カヌー	スプリント	③H29.7.31	東近江市		東近江市能登川水車とカヌーランド	全種別
		スラローム ワイルドウォーター	④H30.5.21	大津市		瀬田川特設カヌー会場	全種別
31	アーチェリー		①H27.8.31	愛荘町		愛荘町スポーツセンター 秦荘グラウンド	全種別
32	空手道		②H28.8.3	大津市		ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)	全種別
33	銃剣道		③H29.7.31	高島市		新旭体育館	全種別
34	なぎなた		③H29.7.31	彦根市		パナソニック株式会社アプライアンス社彦根工場多目的ホール	全種別
35	ボウリング		⑥R2.6.1	彦根市	滋賀県彦根市豊郷町甲良町多賀町	ラピュタボウル彦根	全種別
36	ゴルフ		③H29.7.31	栗東市		琵琶湖カントリー倶楽部	成年男子
				甲賀市		ベアズパウ ジャパン カントリークラブ	少年男子
				東近江市		名神八日市カントリー倶楽部	女子
37	トライアスロン		④H30.5.21	近江八幡市		近江八幡市特設トライアスロン会場	全種別
38	高等 学校 野球	硬式	①H27.8.31	大津市		皇子山総合運動公園野球場	—
		軟式	③H29.7.31	甲賀市		甲賀市民スタジアム	—
				高島市		今津スタジアム	

注) 1 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、中央競技団体視察の結果等により、会場の追加・変更等が生じる場合がある。



# 第79回国民スポーツ大会正式競技 会場地市町内定(第一次～第六次)配置図

※未定...4競技(水泳(競泳、飛込、水球、  
アーティスティックスイミング)、自転車、  
馬術、ライフル射撃(CP以外))

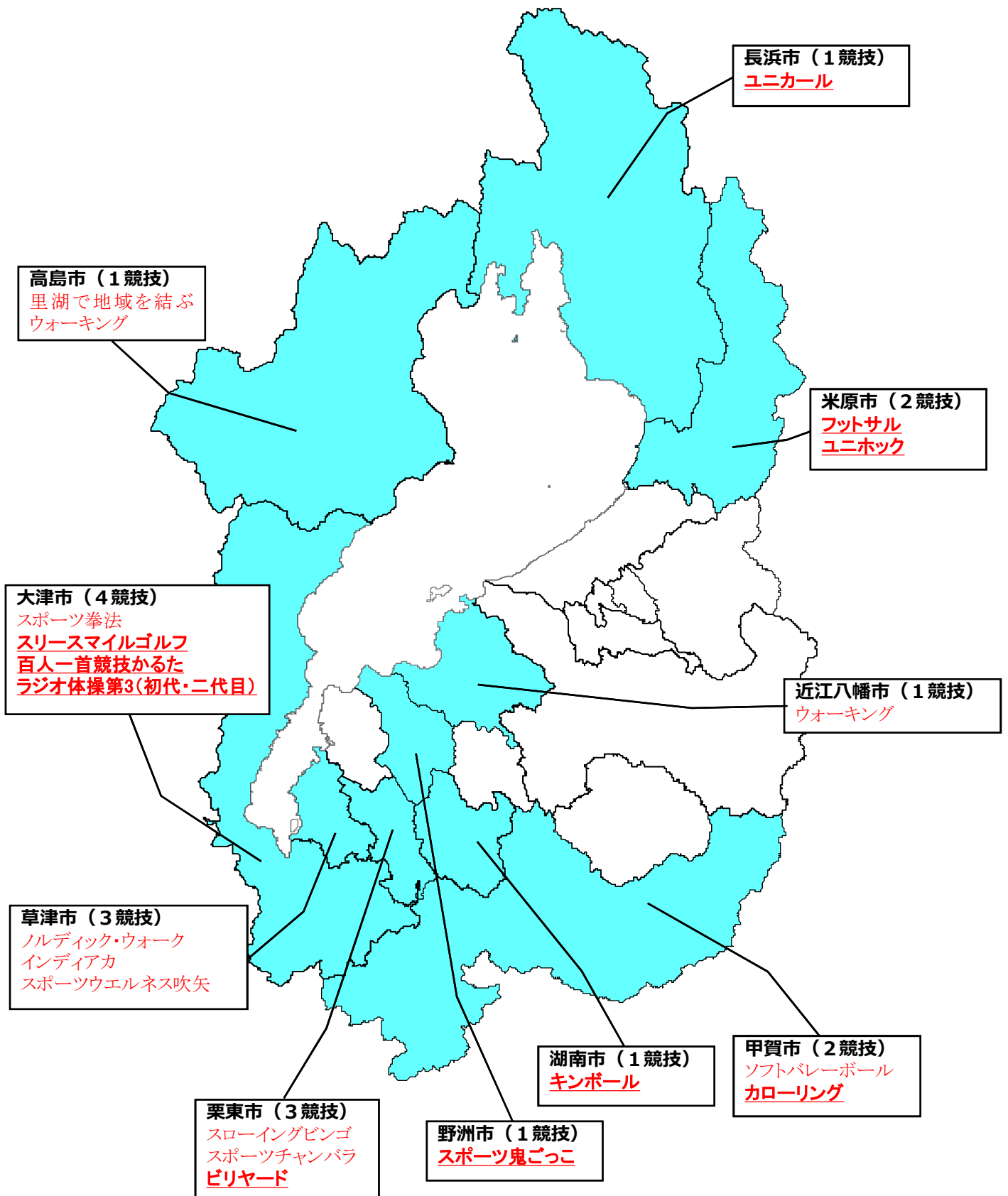


第79回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ  
実施競技選択および会場地市町第二次内定（案）

番号	実施競技	主管団体名	市町名	開催予定施設
1	スリースマイルゴルフ	大津市スポーツ推進委員協議会	大津市	和邇市民運動広場グラウンド
2	百人一首競技かるた	大津あきのた会		滋賀県立武道館
3	ラジオ体操第3 (初代・二代目)	大津市スポーツ協会		皇子が丘公園体育館
4	ユニカール	長浜市スポーツ推進委員会	長浜市	長浜伊香ツインアリーナ
5	ビリヤード	滋賀県ビリヤード協会	栗東市	B I L L I A R D S   S O U L W O O D S h o t G u n
6	カローリング	甲賀市総合型地域スポーツ クラブ連絡協議会	甲賀市	甲賀市水口体育館
7	スポーツ鬼ごっこ	特定非営利活動法人Y A S Uほほえみクラブ	野洲市	野洲市野洲川河川公園
8	キンボール	湖南市スポーツ推進委員会	湖南市	湖南市総合体育館
9	フットサル	B I G - B R E A T H	米原市	B I G - B R E A T Hイブ キサッカースタジアム
10	ユニホック	滋賀県ホッケー協会		O S Pホッケースタジアム (県立伊吹運動場) 米原市伊吹第1グラウンド



# 第79回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ 会場地市町内定 配置図



令和元年(2019年)5月17日  
第7回常任委員会決定  
令和2年(2020年)12月23日  
第10回競技運営専門委員会  
改正案承認

## 第79回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ実施基本方針（改正案）

第79回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）において実施するデモンストレーションスポーツ（以下「デモスポ」という。）は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める「国民体育大会開催基準要項」、「同細則」および「国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準」ならびに「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催基本方針」に基づき、次の方針により実施する。

### 1 実施目的

- (1) 誰もが参加できるデモスポを各地で積極的に実施し、県民の国スポへの参加機会をより多く設けることで、県民が楽しめる国スポを目指す。
- (2) 「する」「みる」「支える」といった様々な関わり方で、デモスポに参加する県民が、スポーツや健康づくりへの関心を高め、行動につなげる契機とする。
- (3) 年齢、性別、地域、障害のあるなしを問わず、交流の輪を広げるとともに、人と人との絆を育み共に支え合う活力ある地域づくりを目指す。

### 2 実施競技の選択

実施競技は、次の事項について総合的に検討し、選択する。

- (1) 正式競技、特別競技および公開競技以外の競技で、公益財団法人滋賀県スポーツ協会（以下「県スポ協」という。）の加盟団体が実施している、または県スポ協の推薦が得られる競技・レクリエーションであること。
- (2) 広く県民に普及していること、今後普及する見込みがあること、または、地域特有のものとして取り組まれていること。
- (3) 主管する競技団体等に大会運営能力があること。
- (4) 既存施設での開催が可能であること。
- (5) 市町および競技団体の開催希望があること。

### 3 会場地市町の選定

会場地は、「第79回国民スポーツ大会会場地市町選定基本方針」に基づき、次の事項について総合的に検討し、選定する。

- (1) 実施するデモスポを普及・推進する市町であること。
- (2) 実施するデモスポの開催に必要な競技施設を有する市町であること。

### 4 実施方法および実施期間

- (1) 実施方法およびその他の必要な事項は別に定める。
- (2) 実施時期は、原則として令和7年4月1日から国スポ閉会までの期間とする。ただし、総合開・閉会式当日は除くものとする。
- (3) 実施日数は原則として1日とする。

### 5 業務分担および経費負担

業務分担および経費負担は「第79回国民スポーツ大会県および会場地市町の業務分担・経費負担基本方針」および「同細目」の定めるところによる。



## 第 79 回国民スポーツ大会 競技施設基準の改正について

### <改正の要旨>

日本スポーツ協会が定める「国民体育大会施設基準」および競技団体が定める競技規則等の改正を反映するもの。

### <対象競技>

スポーツクライミング競技

### <参考>

日本スポーツ協会が定める「国民体育大会施設基準」の改正の概要

- ・ 令和 2 年度第 1 回国体委員会 (R2. 7. 17) において承認
- ・ 改正は第 77 回大会 (栃木県) から適用
- ・ 改正理由は、国際ルールへの対応とともに、会場地の特性を考慮し、より柔軟な施設認定が可能となる基準とするため。

(現行)

(改正案)

平成31年(2019年)4月24日  
第11回総務企画専門委員会決定

# 第79回国民スポーツ大会 競技施設基準

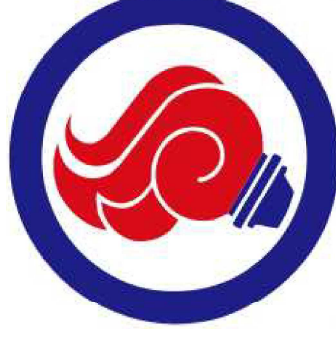


第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

滋賀県開催準備委員会

# 第79回国民スポーツ大会 競技施設基準

(案)



第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

滋賀県開催準備委員会

## (現行)

### 第79回国民スポーツ大会競技施設基準について

第79回国民スポーツ大会の開催準備を計画的かつ円滑に推進するために定めたものである。

- 1 この競技施設基準は、国民体育大会開催基準要項細則第2項に規定する施設基準および各競技の競技規則等ならびに先催県の例等に基づき、競技場の規模を中心に定めたものである。
- 2 大会運営上および管理上必要な施設・面積等については、省略してあるものがあり、さらに関連する施設・面積等の確保が必要になる場合がある。
- 3 この競技施設基準に定めるもののほか、細部については、それぞれ各競技の競技規則等によるものとする。
- 4 この競技施設基準は、県および開催市町等において、各中央競技団体等と調整を行い、弾力的な運用ができるものとする。
- 5 この競技施設基準の内容については、国民体育大会開催基準要項および各競技の競技規則等の改正に伴い、変更する場合がある。

※平成26年（2014年）2月14日より適用する。  
※平成30年（2018年）4月16日より適用する。  
※平成31年（2019年）4月24日より適用する。

#### 《競技施設基準の見方》

- 「基準」および「摘要」欄  
国民体育大会開催基準要項細則に定められている事項。
- 「基準の主な内容」欄  
競技場に関して各競技の競技規則等に定められているもので主な事項。
- 「配慮すべき事項」欄  
各競技の競技規則等には定めはないが、運営上、競技会の安全な開催および先催県の例等から検討が必要と考えられる事項。
- 「先催県の事例」欄  
先催県における競技施設基準の弾力的な運用事例。

## (改正案)

### 第79回国民スポーツ大会競技施設基準について

第79回国民スポーツ大会の開催準備を計画的かつ円滑に推進するために定めたものである。

- 1 この競技施設基準は、国民体育大会開催基準要項細則第2項に規定する施設基準および各競技の競技規則等ならびに先催県の例等に基づき、競技場の規模を中心に定めたものである。
- 2 大会運営上および管理上必要な施設・面積等については、省略してあるものがあり、さらに関連する施設・面積等の確保が必要になる場合がある。
- 3 この競技施設基準に定めるもののほか、細部については、それぞれ各競技の競技規則等によるものとする。
- 4 この競技施設基準は、県および開催市町等において、各中央競技団体等と調整を行い、弾力的な運用ができるものとする。
- 5 この競技施設基準の内容については、国民体育大会開催基準要項および各競技の競技規則等の改正に伴い、変更する場合がある。

※平成26年（2014年）2月14日より適用する。  
※平成30年（2018年）4月16日より適用する。  
※平成31年（2019年）4月24日より適用する。  
※令和 34年（2021年）1月20日より適用する。

#### 《競技施設基準の見方》

- 「基準」および「摘要」欄  
国民体育大会開催基準要項細則に定められている事項。
- 「基準の主な内容」欄  
競技場に関して各競技の競技規則等に定められているもので主な事項。
- 「配慮すべき事項」欄  
各競技の競技規則等には定めはないが、運営上、競技会の安全な開催および先催県の例等から検討が必要と考えられる事項。
- 「先催県の事例」欄  
先催県における競技施設基準の弾力的な運用事例。



(現行)

目次

1	陸上競技	1
2	水泳	2
3	サッカー	5
4	テニス	6
5	ボクシング	7
6	ホッケー	8
7	ボクシング	9
8	バレーボール	10
9	体操	12
10	バスケットボール	13
11	レスリング	14
12	セーリング	15
13	ウエイトリフティング	16
14	ハンドボール	17
15	自転車	18
16	フットボール	19
17	卓球	20
18	軟式野球	21
19	相撲	22
20	馬術	23
21	フェンシング	24
22	柔道	25
23	ソート	26
24	バドミントン	27
25	弓道	28
26	ラファイナル射撃	29
27	剣道	31
28	ラグビーフットボール	32
29	スポーツクライミング	33
30	カヌー	35
31	アーチェリー	37
32	空手	38
33	銃剣	39
34	なぎなた	40
35	ボウリング	41
36	ゴルフ	42
37	トライアスロン	43
38	高等学校野球	44

(改正案)

目次

1	陸上競技	1
2	水泳	2
3	サッカー	5
4	テニス	6
5	ボクシング	7
6	ホッケー	8
7	ボクシング	9
8	バレーボール	10
9	体操	12
10	バスケットボール	13
11	レスリング	14
12	セーリング	15
13	ウエイトリフティング	16
14	ハンドボール	17
15	自転車	18
16	フットボール	19
17	卓球	20
18	軟式野球	21
19	相撲	22
20	馬術	23
21	フェンシング	24
22	柔道	25
23	ソート	26
24	バドミントン	27
25	弓道	28
26	ラファイナル射撃	29
27	剣道	31
28	ラグビーフットボール	32
29	スポーツクライミング	33
30	カヌー	35
31	アーチェリー	37
32	空手	38
33	銃剣	39
34	なぎなた	40
35	ボウリング	41
36	ゴルフ	42
37	トライアスロン	43
38	高等学校野球	44

(現行)

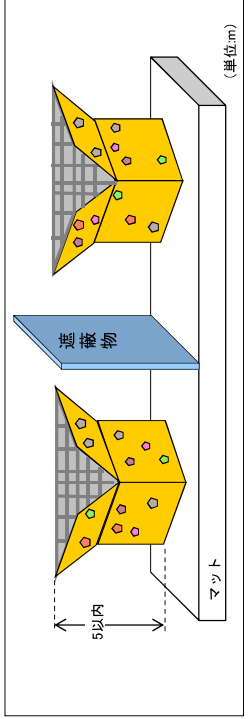
競技名	スポーツクライミング (その1)	競技番号	29
基準	(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会が適当と認めるリード施設およびボルダリング施設	摘要	高さ12m以上(ルート長さ15m以上)幅3m以上のリード施設2面、高さ5m、面積60㎡のボルダリング施設2基1会場で実施
基準の主な内容			
<p>競技場は、基本的には次のとおりとする。</p> <p>1 リード競技</p> <p>(1) ウォールは以下の仕様による。</p> <p>① ウォールの長さは15m以上が設定できるもの、高さは12m以上を必要とする。</p> <p>② ウォールの幅は、3m以上とする。</p> <p>③ ウォール数は、2面とし、同形状のものとする。</p> <p>④ ウォールの傾斜は、90度以上で角度が変えられるものとする。</p> <p>⑤ ウォールのパネルは、交換できるものとする。</p> <p>⑥ ウォールの設置場所が室外の場合は、雨天対策を施すものとする。</p> <p>⑦ ウォールの構造上あるいは立地上、オンサイト方式に抵触する可能性がある場合、ルート・セッターが設定したルートを隠すことができるカーテン等の装置を施すものとする。</p> <p>⑧ ウォールの設置場所が室内の場合は、空調設置等で温度変化が少なくなるように留意する。</p> <p>(2) アイレーションゾーンは、以下の仕様による。</p> <p>① 原則として当日競技をする選手・監督を収容するスペースを有しなければならない。また、できるだけウォールに隣接して設置されることが望ましい。</p> <p>② ウォールに隣接して、ルートが見えない場所に高さ3m、幅5m以上を2面以上設けなければならない。ウォールを収容できない場合は、ウォールをアイレーションゾーン(原則として競技者8名以上を収容できる場所)を設置しなければならない。また、競技者をアイレーションゾーンから輸送するのにかかる時間は、簡便なウォールアップ用ウォールを用意しなければならない。</p> <p>(4) 審判席は、ルートを見渡せる正面及び側面の位置に設置しなければならない。</p> <p>(5) 審判用器具としてビデオカメラ、モニターテレビ、ストップウォッチ及び観客・選手用大型時計(モニター)をウォール面に設置する。</p> <p>(6) その他のウォール及び審判に係る施設、器具の詳細は、国体山岳競技運営の手引きによる。</p>			
<p style="text-align: right;">(単位:m)</p>			

(改正案)

競技名	スポーツクライミング (その1)	競技番号	29
基準	(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会が適当と認めるリード施設およびボルダリング施設	摘要	高さ12m以上、ルート長さ15m以上の幅3m以上のルートを同時に2本以上設定できるリード施設高さ5m、面積60㎡のボルダリング施設2基1会場で実施
基準の主な内容			
<p>競技場は、基本的には次のとおりとする。</p> <p>1 リード競技</p> <p>(1) ウォールは以下の仕様による。</p> <p>① ウォールは、ルートの長さで15m以上が設定できるもの、高さは12m以上を必要とする。</p> <p>② ルートの幅は、3m以上とする。</p> <p>③ ルートは2ルート以上同時に設定可能な近似的形態とする。</p> <p>④ ウォールの設置場所が室外の場合は、雨天対策を施すものとする。</p> <p>⑤ ウォールの構造上あるいは立地上、オンサイト方式に抵触する可能性がある場合、ルート・セッターが設定したルートを隠すことができるカーテン等の装置を施すものとする。</p> <p>⑥ ウォールの設置場所が室内の場合は、空調設置等で温度変化が少なくなるように留意する。</p> <p>(2) アイレーションゾーンは、以下の仕様による。</p> <p>① 原則として当日競技をする選手・監督を収容するスペースを有しなければならない。また、できるだけウォールに隣接して設置されることが望ましい。</p> <p>② ウォールに隣接して、ルートが見えない場所に高さ3m、幅5m以上を2面以上設けなければならない。ウォールを収容できない場合は、ウォールをアイレーションゾーン(原則として競技者8名以上を収容できる場所)を設置しなければならない。また、競技者をアイレーションゾーンから輸送するのにかかる時間は、簡便なウォールアップ用ウォールを用意しなければならない。</p> <p>(4) 審判席は、ルートを見渡せる正面及び側面の位置に設置しなければならない。</p> <p>(5) 審判用器具としてビデオカメラ、モニターテレビ、ストップウォッチ及び観客・選手用大型時計(モニター)をウォール面に設置する。</p> <p>(6) その他のウォール及び審判に係る施設、器具の詳細は、国体山岳競技運営の手引きによる。</p>			
<p style="text-align: right;">(単位:m)</p>			

(現行)

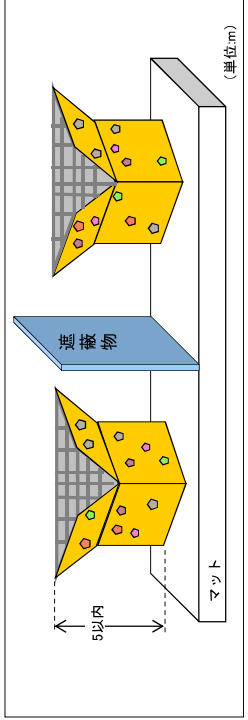
競技名	スポーツツクライミング (その2)	競技番号	29
基準	(公社)日本山岳・スポーツツクライミング協会が適当と認めるリード施設およびボルダリング施設 高さ12m以上(ルート長さ15m以上)幅3m以上のリード施設2面 高さ5m、面積60㎡のボルダリング施設2基 1会場で実施	摘要	
基準の主な内容			
<p>2 ボルダリング競技</p> <p>(1) ウォールは、以下の仕様による。          ① ウォールの高さは、マット面から5m以内とする。          ② ウォール数は、1基に2ルート以上とれる仕様のもので合計2基とする。          ③ ウォールの壁面積は、1基あたり60㎡とする。          ④ 観客席から見やすいようにウォールは壁上に設置されなければならない。          ⑤ ウォール2基は、お互いのルート(フロプレム)が見えないように遮蔽などの対策を施すこと。          ⑥ ウォールの傾斜は、90度以上とする。          ⑦ ウォールのパネルは、交換できなくともよいが、立体的な構造が望ましい。          ⑧ ウォール2基の間には、選手の休憩場所を設置し、休憩場所から競技が見えないようにすること。          ⑨ ウォールの設置場所が室外の場合は、雨天対策を施すものとする。          ⑩ 必要に応じて、ルート・セッターが設定したルートを隠すことができるカーテン等の装置を施すものとする。</p> <p>⑪ 安全対策のため、ウォールの下には壁上部から選手が墜落した場合にも十分な安全が確保できるようにマットを設置するものとする。          ⑫ ウォールの設置場所が室内の場合は、空調設置等で温度変化が少なくなるように留意する。          (2) アイソレーションゾーンは、以下の仕様による。          ① アイソレーションゾーンは、原則として当日競技をする選手・監督を収容するスペースを有しなければならない。また、できるだけウォールに隣接して設置されることが望ましい。          ② アイソレーションゾーンには、ウォームアップ用のウォール(原則として高さ3m、幅5m以上)を2面以上設けなければならない。          ③ ウォールに隣接して、ルートが見えない場所にコーンゾーン(原則として競技者8名以上を収容できる場所)を設置しなければならない。また、競技者をアイソレーションゾーンから輸送するのに時間がかかる場合は、簡便なウォームアップ用ウォールを用意しなければならない。          (4) 審判席は、ルートを見渡せる正面及び側面の位置に設置しなければならない。          (5) 審判用器具としてビデオカメラ、モニターテレビ、ストップウォッチ及び観客・選手用大型時計(モニター)を設置する。          (6) 競技時間ごとに鳴るブザーを設置する。          (7) その他のウォール及び審判に係る施設、器具の詳細は、国体山岳競技運営の手引きによる。</p>			
(配慮すべき事項)			
<p>○ボルダリング競技とリード競技は隣接した施設を会場とする。          ○ボルダリング競技のウォール設置場所は、屋内とすることが望ましい。</p>			
(先権県の事例)			



〔(公社)日本山岳・スポーツツクライミング協会「山岳競技施設認定規則」から抜粋〕

(改正案)

競技名	スポーツツクライミング (その2)	競技番号	29
基準	(公社)日本山岳・スポーツツクライミング協会が適当と認めるリード施設およびボルダリング施設 高さ12m以上、ルート長さ15m以上の幅3m以上のルートを同時に2本以上設定できるリード施設 高さ5m、面積60㎡のボルダリング施設2基 1会場で実施	摘要	
基準の主な内容			
<p>2 ボルダリング競技</p> <p>(1) ウォールは、以下の仕様による。          ① ウォールの高さは、マット面から5m以内とする。          ② ウォール数は、1基に2ルート以上とれる仕様のもので合計2基とする。          ③ ウォールの壁面積は、1基あたり60㎡とする。          ④ 観客席から見やすいようにウォールは壁上に設置されなければならない。          ⑤ ウォール2基は、お互いのルート(フロプレム)が見えないように遮蔽などの対策を施すこと。          ⑥ ウォールの傾斜は、90度以上とする。          ⑦ ウォールのパネルは、交換できなくともよいが、立体的な構造が望ましい。          ⑧ ウォール2基の間には、選手の休憩場所を設置し、休憩場所から競技が見えないようにすること。          ⑨ ウォールの設置場所が室外の場合は、雨天対策を施すものとする。          ⑩ 必要に応じて、ルート・セッターが設定したルートを隠すことができるカーテン等の装置を施すものとする。</p> <p>⑪ 安全対策のため、ウォールの下には壁上部から選手が墜落した場合にも十分な安全が確保できるようにマットを設置するものとする。          ⑫ ウォールの設置場所が室内の場合は、空調設置等で温度変化が少なくなるように留意する。          (2) アイソレーションゾーンは、以下の仕様による。          ① アイソレーションゾーンは、原則として当日競技をする選手・監督を収容するスペースを有しなければならない。また、できるだけウォールに隣接して設置されることが望ましい。          ② アイソレーションゾーンには、ウォームアップ用のウォール(原則として高さ3m、幅5m以上)を2面以上設けなければならない。          ③ ウォールに隣接して、ルートが見えない場所にコーンゾーン(原則として競技者8名以上を収容できる場所)を設置しなければならない。また、競技者をアイソレーションゾーンから輸送するのに時間がかかる場合は、簡便なウォームアップ用ウォールを用意しなければならない。          (4) 審判席は、ルートを見渡せる正面及び側面の位置に設置しなければならない。          (5) 審判用器具としてビデオカメラ、モニターテレビ、ストップウォッチ及び観客・選手用大型時計(モニター)を設置する。          (6) 競技時間ごとに鳴るブザーを設置する。          (7) その他のウォール及び審判に係る施設、器具の詳細は、国体山岳競技運営の手引きによる。</p>			
(配慮すべき事項)			
<p>○ボルダリング競技とリード競技は隣接した施設を会場とする。          ○ボルダリング競技のウォール設置場所は、屋内とすることが望ましい。</p>			
(先権県の事例)			



〔(公社)日本山岳・スポーツツクライミング協会「山岳競技施設認定規則」から抜粋〕



## 第 24 回全国障害者スポーツ大会 正式競技 開催予定施設変更（案）

## 【ソフトボール競技】

番号	変更前				変更後			
	市町名		障害 区分	競技会場名	市町名		障害 区分	競技会場名(予定)
	所在地	準備運営			所在地	準備運営		
1	高島市	滋賀県 高島市	知	今津運動公園第2グラ ウンド	高島市	滋賀県 高島市	知	今津運動公園第1グラ ウンド 今津運動公園第2グラ ウンド

(理由) 第79回国民スポーツ大会ソフトボール競技(成年女子)の開催予定施設が「今津総合運動公園第2グラウンド」から「今津総合運動公園第1グラウンド、今津総合運動公園第2グラウンド」へ変更となった(第8回常任委員会(令和2年7月)決定)。

このことを受けて、同会場を使用する予定の第24回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技について会場地市町、県競技団体と協議した結果、仮設物の共有など競技運営の点から今津総合運動公園第1グラウンドを追加することにした。

## 第24回全国障害者スポーツ大会 会場地の内定状況について

- 第一次内定 …… 12競技  
 (令和元年5月17日)  
 ○第二次内定 …… 1競技  
 (令和2年7月1日)

No	競技名	第24回障スポ 会場地				
		内定時期	市町名		施設名	障害区分
			所在地	準備運営		
1	開閉会式、陸上競技	①R元.5.17	彦根市	滋賀県彦根市	(仮称)金亀公園陸上競技場	身・知
2	アーチェリー	①R元.5.17	愛荘町	滋賀県愛荘町	愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド	身
3	卓球 (サウンドテーブルテニスを含む)	①R元.5.17	野洲市	滋賀県野洲市	野洲市総合体育館	身・知・精
4	フライングディスク	①R元.5.17	甲賀市	滋賀県甲賀市	甲賀市水口スポーツの森	身・知
5	ボウリング	②R2.7.1	彦根市	滋賀県彦根市 豊郷町 甲良町 多賀町	ラピュタボウル彦根	知
6	ポッチャ	①R元.5.17	甲賀市	滋賀県甲賀市	甲賀市水口体育館	身
7	バスケットボール	①R元.5.17	大津市	滋賀県大津市	滋賀アリーナ	知
8	車いすバスケットボール	①R元.5.17	大津市	滋賀県大津市	滋賀アリーナ	身
9	ソフトボール	①R元.5.17 R3.3.22変更予定	高島市	滋賀県高島市	高島市今津総合運動公園第1グラウンド・第2グラウンド	知
10	グラウンドソフトボール	①R元.5.17	東近江市	滋賀県東近江市	東近江市総合運動公園布引多目的グラウンド	身
11	バレーボール	①R元.5.17	近江八幡市	滋賀県近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館	身
		①R元.5.17	湖南市	滋賀県湖南市	湖南市総合体育館	知
		①R元.5.17	草津市	滋賀県草津市	草津市立総合体育館	精
12	サッカー	①R元.5.17	守山市	滋賀県守山市	野洲川歴史公園サッカー場 (ビッグレイク)	知
13	フットベースボール	①R元.5.17	長浜市	滋賀県長浜市	長浜バイオ大学ドーム (滋賀県立長浜ドーム)	知
14	水泳					身・知

注) 1 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

# 第24回全国障害者スポーツ大会 会場地市町内定（第一次～第二次） 配置図

※未定...1競技(水泳)

